



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東大

上場会社名 東京製綱株式会社

コード番号 5981 URL <http://www.tokvorope.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 猪瀬 迪夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 佐藤 和規

TEL 03-6366-7777

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	57,198	11.0	1,393	△32.6	1,137	△31.5	1	△99.7
23年3月期第3四半期	51,538	1.5	2,068	116.3	1,661	227.9	524	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △1百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 62百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第3四半期	0.01	0.01
23年3月期第3四半期	3.60	3.60

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	111,608	42,498	35.4
23年3月期	104,937	42,915	38.2

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 39,555百万円 23年3月期 40,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	75,000	4.3	500	△85.6	100	△96.7	△1,000	—	△6.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注) 当四半期累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 四半期連結財務諸表作成に係る会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示になります。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	162,682,420 株	23年3月期	162,682,420 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	17,458,951 株	23年3月期	17,536,571 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	145,207,397 株	23年3月期3Q	145,714,256 株
----------	---------------	----------	---------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の当社グループの事業環境は、太陽光関連事業における需要減退と中国での競争激化の影響により、スチールコード部門を中心に大変厳しい状況で推移しております。

当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は東日本大震災の影響によるタイヤコードの売上減があったものの、ワイヤソーの前期大量受注分の売上計上があり、57,198百万円（前年同期比11.0%増）となりました。

利益面では、ソーワイヤの国内・海外における価格下落、開発製品部門の売上減等により、営業利益は1,393百万円（前年同期比32.6%減）、経常利益は1,137百万円（前年同期比31.5%減）と前年同期から大幅に減少しました。四半期純利益は特別損失に開発製品部門における補償修理費用829百万円等を計上したことに加え、税制改正を踏まえた繰延税金資産の取崩しを行い、1百万円（前年同期比99.7%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## (鋼索鋼線関連)

国内向ワイヤの販売数量は前年同期に比し減少しましたが、繊維ロープで水産関係を中心に販売数量が増加しております。

その結果、当事業の売上高は20,714百万円となりました。

## (スチールコード関連)

タイヤコードの販売数量は国内向が東日本大震災の影響で前年同期に比し減少し、中国においてはほぼ前年並みで推移しました。

ソーワイヤの販売数量は国内においては前年同期に比し減少し、中国においては増加しておりますが、年央から国内・海外共に価格が大幅に下落しております。

ワイヤソーの売上は、前期大量受注分の売上計上により増加しております。

その結果、当事業の売上高は21,363百万円となりました。

## (開発製品関連)

道路安全施設の売上は前年同期を下回りましたが、橋梁関連の売上が前年同期を上回った結果、当事業の売上高は7,952百万円となりました。

## (不動産関連)

売上高は前年同期に比し減少し、878百万円となりました。

## (その他)

粉末冶金製品と石油製品で売上が伸び、売上高は6,289百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、主に売掛債権、たな卸資産の増加により、前連結会計年度末と比べ6,670百万円の増加の111,608百万円となりました。

負債については、主に借入金の増加により、前連結会計年度末と比べ7,088百万円増加の69,110百万円となりました。

純資産については、配当金の支払い等により、前連結会計年度末と比べ417百万円減少の42,498百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、第4四半期の見通しを踏まえて、平成23年11月9日付「平成24年3月期 第2四半期決算短信」にて公表した通期業績予想を修正いたしました。

超円高による輸入材との競争激化や期待した復興需要の本格化が翌期以降になることに加えて、太陽光関連事業で想定を上回る需要減退と価格下落が続いており、平成24年3月期の経常利益は前回公表の見通しに比べ20億円減益の1億円、当期純損益は経常利益の悪化に加え、税制改正を踏まえた繰延税金資産の取崩し等により、10億円の損失となる見通しであります。

詳細につきましては、本日別途公表いたしました「繰延税金資産の取崩し及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,515	3,451
受取手形及び売掛金	16,778	21,249
商品及び製品	4,365	5,949
仕掛品	8,439	8,502
原材料及び貯蔵品	3,634	4,321
その他	3,455	2,922
貸倒引当金	△36	△38
流動資産合計	40,152	46,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,973	14,420
機械装置及び運搬具(純額)	14,032	15,777
土地	18,297	21,166
信託固定資産(純額)	7,878	—
建設仮勘定	2,088	1,191
その他(純額)	1,504	1,977
有形固定資産合計	52,774	54,533
無形固定資産		
	707	660
投資その他の資産		
投資有価証券	6,118	5,589
繰延税金資産	1,868	1,814
その他	3,721	2,997
貸倒引当金	△426	△363
投資その他の資産合計	11,282	10,038
固定資産合計	64,764	65,233
繰延資産	20	15
資産合計	104,937	111,608

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,164	14,098
短期借入金	13,147	23,521
未払費用	1,697	2,271
賞与引当金	1,017	528
その他	6,469	3,422
流動負債合計	38,496	43,841
固定負債		
長期借入金	8,649	10,198
再評価に係る繰延税金負債	6,634	5,788
退職給付引当金	4,300	4,663
信託長期預り金	1,500	—
その他	2,441	4,618
固定負債合計	23,525	25,268
負債合計	62,022	69,110
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	15,074	15,074
資本剰余金	8,574	8,575
利益剰余金	10,095	9,666
自己株式	△3,284	△3,270
株主資本合計	30,459	30,044
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	170	△410
繰延ヘッジ損益	0	△0
土地再評価差額金	10,005	10,851
為替換算調整勘定	△524	△929
その他の包括利益累計額合計	9,651	9,510
少数株主持分	2,804	2,942
純資産合計	42,915	42,498
負債純資産合計	104,937	111,608

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	51,538	57,198
売上原価	41,885	47,219
売上総利益	9,652	9,978
販売費及び一般管理費	7,584	8,585
営業利益	2,068	1,393
営業外収益		
受取利息	15	22
受取配当金	107	109
その他	233	254
営業外収益合計	355	386
営業外費用		
支払利息	417	297
為替差損	141	135
その他	203	208
営業外費用合計	762	641
経常利益	1,661	1,137
特別利益		
投資有価証券売却益	—	4
特別利益合計	—	4
特別損失		
投資有価証券売却損	—	29
投資有価証券評価損	0	7
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	499	—
土壌改良費用	110	—
災害による損失	—	76
補償修理費用	—	829
その他	30	7
特別損失合計	641	949
税金等調整前四半期純利益	1,020	193
法人税等	285	31
少数株主損益調整前四半期純利益	734	161
少数株主利益	209	160
四半期純利益	524	1

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	734	161
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△202	△580
繰延ヘッジ損益	0	△0
土地再評価差額金	—	845
為替換算調整勘定	△434	△409
持分法適用会社に対する持分相当額	△34	△17
その他の包括利益合計	△671	△163
四半期包括利益	62	△1
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△63	△139
少数株主に係る四半期包括利益	126	137

## (3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	連結財務 諸表 計上額
	鋼索鋼線 関連	スチール コード 関連	開発製品 関連	不動産 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	19,465	17,410	8,251	921	46,049	5,488	51,538	—	51,538
セグメント間の内部 売上高又は振替高	127	—	87	—	214	711	925	△925	—
計	19,592	17,410	8,338	921	46,264	6,199	52,464	△925	51,538
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	472	1,090	△126	446	1,882	185	2,068	—	2,068

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械事業、粉末冶金事業及び石油事業を含んでおります。

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	連結財務 諸表 計上額
	鋼索鋼線 関連	スチール コード 関連	開発製品 関連	不動産 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	20,714	21,363	7,952	878	50,909	6,289	57,198	—	57,198
セグメント間の内部 売上高又は振替高	71	—	93	—	164	948	1,113	△1,113	—
計	20,786	21,363	8,045	878	51,074	7,237	58,312	△1,113	57,198
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	780	151	△249	351	1,034	359	1,393	—	1,393

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械事業、粉末冶金事業及び石油事業を含んでおります。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

該当事項はありません。